

基盤教育センター	職名	講師	氏名	蔣 允杰
----------	----	----	----	------

1. 教員紹介・主な研究分野

東アジア近現代史（とくに植民地期朝鮮の社会経済史）を専門とする。近年は朝鮮牛を中心に、植民地期における家畜資源の動員、流通構造、ならびに防疫・検疫制度の展開について研究している。

2. 研究業績

①最近の著書・論文

- ・ 蔣允杰「朝鮮牛の軍需化：皮革資源と植民地企業の一断面」（特集「敗戦」80年と歴史研究(2)「外地」と戦争）『歴史評論』905、29～39頁、2025.9

②その他最近の業績

<学会発表>

- ・ Yoongoal Jang “Animals of Empire: Cattle and Control between Japan and Korea”, Seminar, Department of History, Lund University, Sweden, 2026.2
- ・ 蔣允杰「우방문고 자료의 보존 현황과 한국사 연구 활용(友邦文庫資料の保存状況と韓国史研究への活用)」（韓国・国史編纂委員会ワークショップ、2025.11）
- ・ 蔣允杰「台湾塩の朝鮮輸出計画の再検討—帝国勢力圏における地域を跨ぐ経済的構想の一断面—」（霞山アカデミー・日台シンポジウム「戦時下の東アジア社会—制度と日常のはざままで」、2025.10）
- ・ 蔣允杰「朝鮮牛の軍需化と植民地企業—戦時体制への組み込みをめぐる—」（第41回学習院大学史学会大会、2025.6）

③過去の主要業績

- ・ 蔣允杰『帝国日本と朝鮮牛—畜産資源の確保と植民地化—』晃洋書房、2023
- ・ Yoongoal Jang, “From Taiwan to Korea: Japanese Entrepreneurs in the Colonial Economy”, The Journal of Korean Economic Studies 22, 2025.3
- ・ 蔣允杰「近代釜山における在朝日本人の水産業経営：日本の朝鮮移住政策との関連から」『日韓の交流と共生 多様性の過去・現在・未来（九州大学韓国研究センター叢書5巻）』、101～114頁、2022.8

3. 外部研究資金

- ・ 蔣允杰「1910～20年代における朝鮮牛の帝国内移動と社会変容」（日本学術振興会科学研究費助成事業若手研究、2025年4月～2029年3月）
- ・ 蔣允杰・Lee Kyuwon・Kim Youngsoo「近代東アジアにおける獣医学知識の移動と朝鮮牛—国立伝染病研究所の朝鮮活動を中心に—」（公益財団法人JFE21世紀財団2024年度アジア歴史研究助成、2025年1月～2026年12月）

4. 受賞

5. 所属学会

社会経済史学会、東アジア近代史学会、朝鮮史研究会、韓日関係史学会（韓国）、韓国近現代史学会（韓国）

6. 担当授業科目

コリア語Ⅰ、コリア語Ⅱ、コリア語Ⅲ
日本事情Ⅱ（分担）、日本事情Ⅰ（分担）
教養演習
韓国の社会と文化

7. 社会貢献活動

8. 学外講義・講演

9. 附属研究所の活動等